

JAMSTECニュース



日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」 Shell Ocean Discovery XPRIZE「Round2実海域競技」(決勝) 開催地等の決定のお知らせ

2018年10月10日
国立研究開発法人海洋研究開発機構
国立大学法人東京大学生産技術研究所
国立大学法人九州工業大学
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所
三井E&S造船株式会社
日本海洋事業株式会社
株式会社KDDI総合研究所
ヤマハ発動機株式会社

国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人東京大学生産技術研究所、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所、三井E&S造船株式会社、日本海洋事業株式会社、株式会社KDDI総合研究所及びヤマハ発動機株式会社からなる「Team KUROSHIO」は、海中ロボット等を用いて、超広域高速海底マッピングの実現を目標とする海底探査技術の国際コンペティション「Shell Ocean Discovery XPRIZE」に挑戦しており、2018年11-12月に行われる「Round2実海域競技」(決勝)へ進出いたしました。

2018年10月9日22時(JST)、XPRIZE財団より「Round2実海域競技」の開催地等の決定に係る発表が行われましたので、お知らせいたします。なお、Team KUROSHIOは2018年12月9日から19日までの間でRound2を実施予定です。

Round2実海域競技 実施概要

- ・開催時期：2018年11月から12月
- ・開催地：ギリシャ共和国・カラマタ沖
- ・結果発表：2019年3月

Shell Ocean Discovery XPRIZEの最新情報、重要な日程及び決勝進出チームに関する情報は、<https://oceandiscovery.xprize.org/> をご覧ください。

Team KUROSHIOは、「Round2実海域競技」に向けて着実に準備を進めてまいります。今後ともTeam KUROSHIOへのご声援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

[Shell Ocean Discovery XPRIZE](https://oceandiscovery.xprize.org/)

Team KUROSHIO

Team KUROSHIO共同代表・チームリーダー 中谷武志コメント

この度、XPRIZE財団よりShell Ocean Discovery XPRIZEの決勝となるRound2の開催地が発表されました。

ギリシャ・カラマタ沖で開催され、Team KUROSHIOは12月9日から19日までの間で実海域競技を実施する予定です。我々としてはあまり馴染みのない場所での開催となりますが、これまで準備してきたことを存分に発揮する良い機会を与えていただきました。

各機器の試験等を着実に進め、残された時間でより良い準備をすべく、詰めの作業を進めてまいります。

Team KUROSHIOのチャレンジはHPやSNSで随時報告させていただきますので、ぜひご覧ください。



今後ともご支援・ご声援を何卒よろしくお願いいたします。

中谷武志

Team KUROSHIO HP・SNS

【チームHP】 ホームページ <https://team-kuroshio.jp/>

【Twitter】 https://twitter.com/team_kuroshio

【Facebook】 <https://www.facebook.com/teamkuroshiojapan/>

【深海女子instagram】 https://www.instagram.com/shinkai_jyoshi/

お問い合わせ先：

Team KUROSHIO広報担当 杉山・安蒜

電話: 046-867-9250

E-mail: [kuroshiopr\(at\)jamstec.go.jp](mailto:kuroshiopr(at)jamstec.go.jp)

Round2開催地での取材申込みにつきましては、XPRIZE財団に直接お問い合わせください。

連絡先：Katherine Schelbert / Eric Desatnik

E-mail: Katherine.Schelbert@xprize.org / eric@xprize.org

【XPRIZEについて】

1995年に設立された米国の非営利組織である「XPRIZE財団」によって運営され、世界の大きな課題を解決することを目的とした世界コンペティション。「学習」「探査」「エネルギーと環境」「世界規模の開発」「生命科学」の5分野をテーマとする。最近では、民間による最初の月面無人探査を競う「Google Lunar XPRIZE」が話題となりました。

【Shell Ocean Discovery XPRIZEについて】

○目標

- ・500km²の海底マッピング（解像度：水平5m、垂直50cm以上）の実現

○主なルール

- ・支援母船を用いない等、海域に人が立ち入らない（海域へのロボットの展開・回収含む）
- ・機材の持込みは40feetコンテナ（外寸 L×W×H=12.19×2.43×2.59（m））1つまで
- ・調査後48時間以内での海底地形図の作成及び提出

○賞金総額

- ・700万ドル（約8億円）

（内訳：1位400万ドル、2位100万ドル、中間賞100万ドルはRound2進出9チームに分配、NOAAボーナス賞100万ドル（米国チームのみ））

○コンペティション内容

Shell Ocean Discovery XPRIZEでは下記の2ラウンドで海底マッピング技術を競います。

①Round1技術評価試験（2018年1月実施）

- ・高速かつ広域での海底探査に必要な11項目の技術に関する評価試験

②Round2実海域競技（2018年11-12月開催）

- ・水深4,000mで24時間以内に最低250km²以上の海底マップ構築
- ・海底ターゲットの写真撮影（10枚）

○Shell Ocean Discovery XPRIZEのスケジュール

Shell Ocean Discovery XPRIZEはおおよそ3年間にわたるコンペティションです（図参照）。

